

■全日本軟式卓球選手権大会

(国内大会の年度は、21～47年度は「昭和」)

◆年齢別

年度	シニア	ベテラン	ジュニア男子	ジュニア女子	オープン	65歳
21年度		倉橋 長七 (大阪)				
22年度		倉橋 長七 (大阪)				
23年度		藤村 義呂 (大阪)				
24年度		小笠原栄造 (青森)				
25年度	山田孝次郎 (北海道)		富田 芳雄 (東京)	柴田 和江 (東京)		
26年度	野村 堯 (東京)	渡辺 誠 (山形)	奥園 啓作 (福岡)	山田 節子 (岡山)		
27年度	川上 正 (大阪)	渡辺 誠 (山形)	畑山 務 (新潟)	柳田 悦子 (東京)		
28年度	戸塚 和美 (東京)	外山 博之 (東京)	宮沢 登 (群馬)	栗原小夜子 (東京)		
29年度	林 八郎 (岐阜)	外山 博之 (東京)				
30年度	福本 勝正 (東京)	川上 正 (大阪)			城戸 尚夫 (大阪)	
31年度	長谷川清隆 (東京)	川上 正 (大阪)			城戸 尚夫 (大阪)	
32年度	三上 一雄 (青森)	林 八郎 (岐阜)			高木 竜雄 (東京)	
33年度	河田 安夫 (東京)	福本 勝正 (東京)			城戸 尚夫 (大阪)	
34年度	浅野 英夫 (東京)	林 八郎 (岐阜)			高橋 秀史 (東京)	
35年度	河野 巧 (広島)	福本 勝正 (東京)			海老名昌二 (千葉)	
36年度	戸塚 和美 (東京)	林 八郎 (岐阜)			山本弥一郎 (千葉)	
37年度	矢島 儀蔵 (兵庫)	林 八郎 (岐阜)			高橋 秀史 (東京)	
38年度	矢島 儀蔵 (兵庫)	河村 鉄夫 (東京)			坂口 友吉 (鳥取)	
39年度	矢島 儀蔵 (兵庫)	河村 鉄夫 (東京)			坂口 友吉 (鳥取)	
40年度	二上 貞夫 (東京)	福本 勝正 (東京)			坂口 友吉 (鳥取)	
41年度	宇佐美勝夫 (埼玉)	須田重三郎 (群馬)			坂口 友吉 (鳥取)	
42年度	宇佐美勝夫 (埼玉)	東海 重雄 (兵庫)			林 八郎 (岐阜)	
43年度	道上 進 (東京)	河野 巧 (広島)			林 八郎 (岐阜)	
44年度	道上 進 (東京)	北林 六郎 (東京)			中村 要蔵 (東京)	
45年度	今野 信昭 (北海道)	東海 重雄 (兵庫)			中村 要蔵 (東京)	
46年度	今野 信昭 (北海道)	河野 巧 (広島)			野村 堯 (東京)	山本弥一郎 (大阪)
47年度	米田 泰成 (富山)	矢島 儀蔵 (千葉)			福本 勝正 (東京)	

(48年度～63年度は「昭和」、H1～13年度は「平成」)

注1：48年度からシニア・ベテラン・オープンを廃止し、10歳きざみで30・40・50・60・70代を設けた。

注2：平成7年度から80代を設けた。

年度	サーティー	フォーティー	フィフティー	シックスティー	セブンティー	エイティー
48年度	安部三千男 (神奈川)	道上 進 (東京)	河野 巧 (広島)	中村 要蔵 (東京)		
49年度	矢吹 嘉昭 (東京)	西 幹夫 (熊本)	河野 巧 (広島)	田上亀四男 (熊本)	秋月 胤雄 (東京)	
50年度	田中 英也 (岐阜)	木村 稔 (兵庫)	河野 巧 (広島)	中村 要蔵 (東京)	井坂信太郎 (東京)	
51年度	安部三千男 (神奈川)	木村 稔 (兵庫)	桑城 晋一 (兵庫)	鳴海 誠二 (青森)	井坂信太郎 (東京)	
52年度	中村 提見 (東京)	北田万次郎 (岩手)	矢島 儀蔵 (千葉)	多田 義憲 (香川)	石井文之助 (新潟)	
53年度	天津 慶吾 (香川)	米田 泰成 (富山)	矢島 儀蔵 (千葉)	大西登喜男 (東京)	福島 徳夫 (大阪)	
54年度	天津 慶吾 (香川)	渡辺 鉄一 (福岡)	桑城 晋一 (兵庫)	沢崎 隆義 (大阪)	福島 徳夫 (大阪)	
55年度	古賀 法男 (福岡)	渡辺 鉄一 (福岡)	米川 良一 (三重)	鈴木 敬美 (東京)	清水 重則 (山口)	
56年度	古賀 法男 (福岡)	渡辺 鉄一 (福岡)	桑城 晋一 (兵庫)	沢崎 隆義 (大阪)	和泉 武男 (熊本)	
57年度	加藤 政一 (北海道)	渡辺 鉄一 (福岡)	山田 務 (福井)	中村 慶雄 (東京)	中村 要蔵 (東京)	
58年度	村上 力 (宮城)	宇佐美一雄 (秋田)	唐橋 博 (東京)	横沢 才吉 (岩手)	中村 要蔵 (東京)	
59年度	秋山科素己 (福岡)	内田 鉄山 (東京)	藤本 昭義 (愛知)	横沢 才吉 (岩手)	中村 要蔵 (東京)	
60年度	佐々木庸光 (宮城)	内田 鉄山 (東京)	穴戸 信夫 (東京)	横沢 才吉 (岩手)	多田 義憲 (香川)	
61年度	柳原 正明 (北海道)	広瀬 進 (大阪)	穴戸 信夫 (東京)	桑城 晋一 (兵庫)	多田 義憲 (香川)	
62年度	村上 力 (宮城)	広瀬 進 (大阪)	北田万次郎 (岩手)	桑城 晋一 (兵庫)	多田 義憲 (香川)	
63年度	柳原 正明 (北海道)	中村 提見 (東京)	中野 輝二 (大阪)	矢島 儀蔵 (千葉)	多田 義憲 (香川)	
H1年度	川田 雄二 (東京)	芦間 恒夫 (茨城)	中野 輝二 (大阪)	津田 三雄 (東京)	多田 義憲 (香川)	
2年度	坂本 憲一 (神奈川)	柳原 正明 (北海道)	萩原 正喜 (群馬)	永安 一郎 (愛知)	須田重三郎 (群馬)	
3年度	坂本 憲一 (神奈川)	村上 力 (宮城)	安部 実 (兵庫)	森 操 (愛知)	須田重三郎 (群馬)	
4年度	李 鵬 (香川)	村上 力 (宮城)	小浜 豊喜 (兵庫)	森 操 (愛知)	須田重三郎 (群馬)	
5年度	高木和正樹 (東京)	政本 尚 (奈良)	中野 輝二 (大阪)	山田 務 (福井)	河野 巧 (広島)	
6年度	松村 直幸 (岩手)	柳原 正明 (北海道)	小浜 豊喜 (兵庫)	濱 惣六 (長野)	河野 巧 (広島)	

年度	サーティー	フォーティー	フィフティー	シックスティー	セブンティー	エイティー
7年度	長尾 達治 (京都)	柳原 正明 (北海道)	中野 輝二 (大阪)	濱 惣六 (長野)	河野 巧 (広島)	奥沢 武 (東京)
8年度	津田 常德 (宮城)	柳原 正明 (北海道)	松生 幸一 (三重)	北田万次郎 (岩手)	三浦 明 (宮城)	奥沢 武 (東京)
9年度	塩田 晋宏 (栃木)	竹田 和晃 (大阪)	多々良 満 (東京)	杉本 泰成 (富山)	吉田 昭夫 (新潟)	奥沢 武 (東京)
10年度	江浜 勲 (神奈川)	横田 貞義 (山口)	千葉 平 (東京)	赤池 貞臣 (宮城)	三浦 明 (宮城)	久富 武治 (佐賀)
11年度	江浜 勲 (神奈川)	畠山講史郎 (東京)	村上 力 (宮城)	赤池 貞臣 (宮城)	森 操 (愛知)	飯岡 憲一 (岩手)
12年度	津田 常德 (宮城)	佐々木信之 (北海道)	柳原 正明 (北海道)	高橋 基道 (奈良)	辻本 和夫 (奈良)	久富 武治 (佐賀)
13年度	津田 常德 (宮城)	江浜 勲 (神奈川)	柳原 正明 (北海道)	宮島 祐輔 (北海道)	濱 惣六 (長野)	久富 武治 (佐賀)

※平成13年度をもって廃止となった。

(60年度～63年度は「昭和」、H1～13年度は「平成」)

注3：60年度から女子の30・40・50代が、62年度から60・70代が、平成7年度から80代が設けられた。

年度	女子 サーティー	女子 フォーティー	女子 フィフティー	女子 シックスティー	女子 セブンティー	女子 エイティー
60年度	伊藤恵美子 (福島)	藁田 昭代 (大阪)	横山 幸子 (兵庫)			
61年度	村上美枝子 (宮城)	松渕 宗子 (秋田)	矢野志のぶ (大阪)			
62年度	伊藤恵美子 (福島)	加藤 政好 (埼玉)	中野 秀子 (福岡)	田坂 清子 (山口)	溝口 京子 (愛知)	
63年度	日暮 正子 (千葉)	中 富久 (大阪)	鵜飼 圭子 (東京)	田坂 清子 (山口)	長谷川花子 (新潟)	
H1年度	村上美枝子 (宮城)	伊藤恵美子 (福島)	伊藤 和子 (三重)	田坂 清子 (山口)	溝口 京子 (愛知)	
2年度	池田由美子 (東京)	伊藤恵美子 (福島)	池田 章子 (大阪)	田坂 清子 (山口)	松川テルノ (岡山)	
3年度	和田 温子 (岐阜)	大倉 勝子 (東京)	伊藤 和子 (三重)	田坂 清子 (山口)	大沼かほる (宮城)	
4年度	和田 温子 (岐阜)	高橋 邦子 (岡山)	伊藤 和子 (三重)	田坂 清子 (山口)	佐藤 トヨ (北海道)	
5年度	矢澤 玉華 (千葉)	高橋 邦子 (岡山)	伊藤 和子 (三重)	金子 郁子 (愛知)	中村 静代 (新潟)	
6年度	和田 温子 (岐阜)	中山 幸子 (東京)	大倉 勝子 (東京)	土佐 昭子 (神奈川)	橋本紀美子 (兵庫)	
7年度	和田 温子 (岐阜)	有田 広美 (大阪)	池田 章子 (大阪)	伊藤 和子 (三重)	田坂 清子 (山口)	内田 雪江 (熊本)
8年度	前田 幸子 (東京)	中田 文子 (青森)	関根 芳子 (千葉)	伊藤 和子 (三重)	橋本紀美子 (兵庫)	内田 雪江 (熊本)
9年度	池田 孝江 (静岡)	高橋 邦子 (岡山)	嘉藤 文代 (大阪)	土屋 慶子 (東京)	田坂 清子 (山口)	内田 雪江 (熊本)
10年度	池田由美子 (埼玉)	小林 正子 (茨城)	大掛まさ美 (東京)	土屋 慶子 (東京)	橋本紀美子 (兵庫)	
11年度	前田 幸子 (東京)	小林 幸子 (東京)	小林 正子 (茨城)	小金丸朋子 (北海道)	高槻 昭子 (東京)	佐藤 良子 (東京)
12年度	唐橋 千恵 (東京)	小林 幸子 (東京)	小林 正子 (茨城)	土屋 慶子 (東京)	高槻 昭子 (東京)	岩崎 歌子 (東京)
13年度	平原由美子 (青森)	唐橋 千恵 (東京)	高橋 邦子 (東京)	大掛まさ美 (東京)	鈴木ハツ子 (福島)	佐藤 トヨ (北海道)

※平成13年度をもって廃止となった。